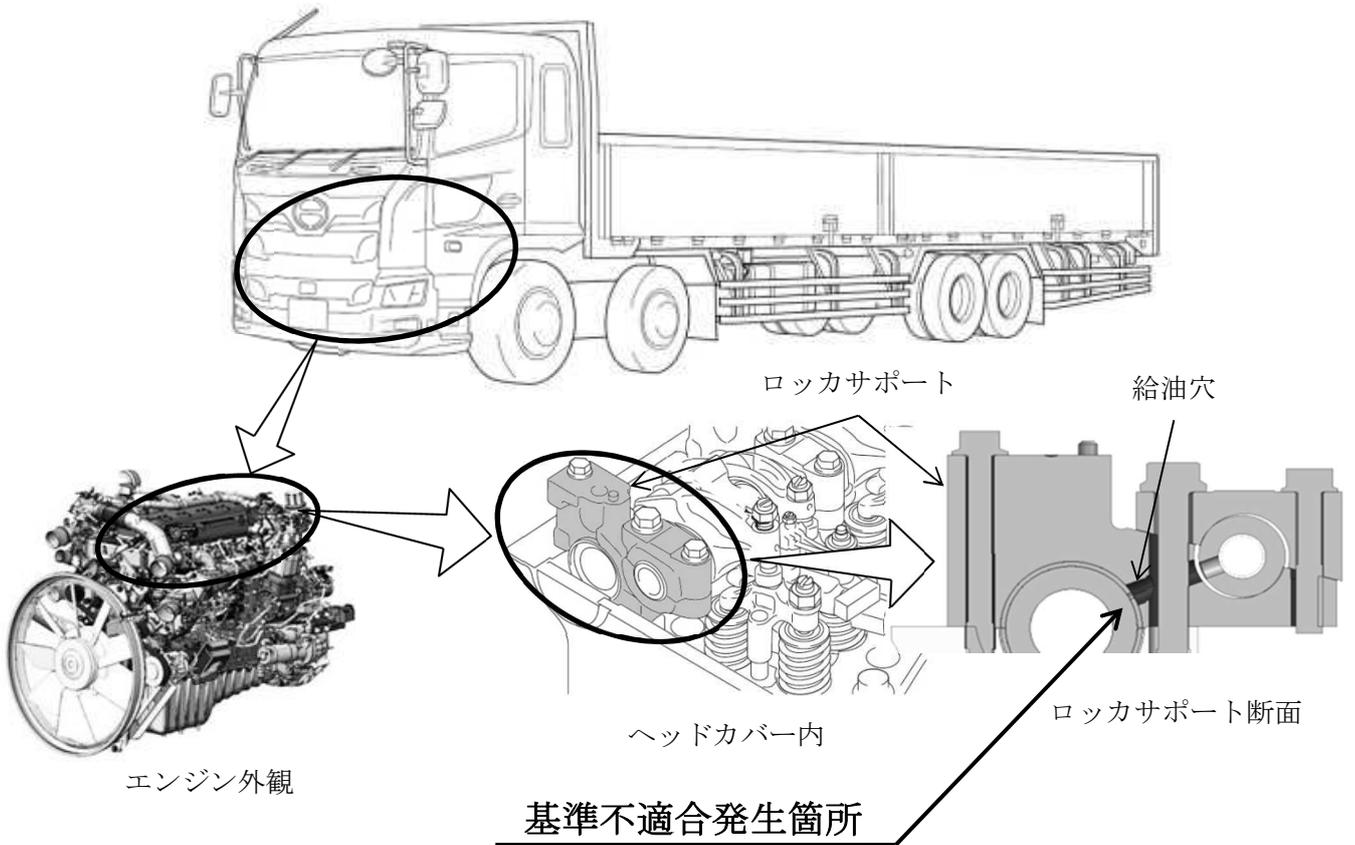


改善箇所説明図



改善前	改善後
	<p>ベンチレータ</p>

注： は追加する部品を示す。

原動機の動弁機構において、ロッカサポート部の給油穴位置が不適切なため、油路の隙間が大きくなることによりヘッドカバー内に必要以上のオイルが滞留し、ブローバイガスの通路を經由して燃焼室にオイルが廻り込むことがある。そのため、オイルの潤滑不良でエンジンが焼き付き、最悪の場合、エンジンが破損するおそれがある。

改善の内容：

全車両、燃焼室にオイルが廻り込まないよう対策品を取り付ける。

識別：改善済車両にはヘッドカバーに黄色ペイントを塗布する。